

全身全霊、 国民のために。

自由民主党  大阪11区選出
衆議院議員



佐藤ゆかり 実績2015

2014年末の総選挙で大阪11区当選後、累積した地元案件にただちに着手し奔走し続けた2015年。即戦力で地域の遅れを取り戻し、発展の未来へとつなげるため、責任感とともに不眠不休で誠心誠意、仕事にあたりました。枚方・交野の皆様のご支援ご協力に心から感謝申し上げます。

私は、衆議院経済産業委員会及び地方創生特別委員会の理事として関連法案を扱う立場のなかで、大阪府、枚方市、交野市とも政策連携を深め、枚方・交野約48万人のまちを活かす大阪発展の糸口を見出しました。ただし、維新府政が国の予算を目的外使用する「流用問題」のもとで、府の低い予算執行率がアベノミクスの浸透を妨げ、大阪が取り残されてきたのもこの数年の現実。いまこそ大阪の挽回のため、政権与党と一体の政治の確立が必要です。

私たち自公政権は、「一億総活躍社会」の実現に向けて女性や元気な高齢層の就業率を高め、日本の潜在成長率を反転させます。待機児童ゼロ化に向けて、今年3月、加藤一億総活躍大臣が枚方市内の保育園を視察。仕事・子育て両立支援を拡充し、企業内保育所の規制を緩和するなど「子ども・子育て支援法」を改正し、介護離職ゼロ化についても、在宅医療への移行のなかで、地域包括ケアに円滑な介護支援の仕組みも導入します。

GDP600兆円経済をめざし、女性や高齢者や中小企業が活躍できる働きやすい国づくり・住みやすいまちづくりを、この枚方市・交野市から進めます。昨年私の働きかけで動き始めた淀川渡河橋の建設促進や新名神高速の整備迅速化等の長期基盤整備についても、責任与党として国の政策を総動員し、毎年着実に前進させてまいります。

大阪11区(枚方市・交野市)選出
自由民主党 衆議院議員

佐藤ゆかり

地元密着！ 佐藤ゆかり 実績2015

1 地域に根ざした科学技術の促進を ～けいはんな学研都市を山口大臣と視察～

大阪11区当選後まもない2015年1月19日、佐藤ゆかり議員は山口俊一科学技術担当大臣と地元けいはんな学研都市を視察しました。けいはんな学研都市は、京都府、大阪府（枚方市・交野市）、奈良県にまたがる「関西イノベーション特区」の一部として、「次世代エネルギー・社会システム実証地域」および「国際競争力強化地域」に国が指定し、約120の研究機関や大学が集積して、環境・エネルギー、ロボット技術などの各分野で先端的研究開発を進めています。他方、佐藤ゆかり議員が自民党政調内閣部会長の時代に党内調整を担った国家戦略特区法の施行により、大阪府は「関西圏国家戦略特区」の指定も受けています。「関西イノベーション特区」で進める「医工連携」の研究開発により生み出される新たな医療機器や診療技術などが、安倍政権のもとで進める岩盤規制の緩和を主体とする「関西圏国家戦略特区」においては、早期実用化に向けて走り出すという、国の政策により大阪府が2つの特区にまたがることによるいわば好循環の加速に今後期待がかかります。実際、山口大臣と視察したけいはんな学研都市では原子力機構がレーザー科学の医療利用に向けて世界トップクラスの高強度レーザー装置を開発、アクティブリンク社では、荷下ろしや介護等の作業支援ロボット（アシストスーツ）を開発しています。関西圏国家戦略特区でこれら医療機器の治験期間の短縮や保険外併用療養の特例措置、また保育士不足の解消に向けた特区限定保育士試験の導入等を進めるなか、これらの施策の円滑な相互活用が実を結ぶため、地元議員である佐藤ゆかり議員の今後の政策が期待されます。



山口大臣と(株)アクティブリンクパワー(独)日本原子力研究開発機構(JAEA)高強度増幅ロボット(アシストスーツ)視察(奈良市)。

2 新名神高速・淀川橋梁に関する要望支援

2015年3月19日、淀川橋梁の建設を求める要望について、佐藤ゆかり議員のアレンジにより、北大阪商工会議所が地元経済各界を代表して太田昭弘国土交通大臣、北川イッセイ・西村明宏両国交副大臣に面会、悲願の橋の必要性を訴えました。企業立地の競争力強化や防災減災、広域医療体制の整備等に向けて出遅れた枚方市の交通インフラ整備は喫緊の課題との認識から、佐藤ゆかり議員がその後も粘り強い交渉を続け、5月国交省は27年度国交省道路調査費予算に当該案件を計上、大阪北東部道路網意見交換会のメンバー強化等を決定しました。佐藤ゆかり議員の働きかけにより国がようやく動き出したとの報告を受けて、地元の野党議員もこぞって淀川橋梁の早期建設を提唱し始めたことは、地元世論の形成の上でも佐藤ゆかり議員の功績が大きいといえます。



太田国土交通大臣に地元を代表して要望書を手渡す佐藤ゆかり議員と北大阪商工会議所会頭。

3 経済産業委員会で電事法改正を審議

2015年4月22日、衆議院経済産業委員会で今国会最重要法案である電気事業法等改正案について自民党理事として質疑に立ち、有意義な議論を展開しました。このたびの電気事業法改正第三弾では、エネルギーシステム改革の最終段階として発送電分離を行うもので、将来的にエネルギー産業全体の業界再編の呼び水になる一方、産業界への影響にも考慮が必要なことから、電力業界、ガス業界、電事連等の関係者からも十分な意見聴取を行い質疑に臨みました。発送電分離においては、金融業界出身である佐藤ゆかり議員は、発電事業・送電事業の各事業会社の株式保有関係により競争制限的な利益誘導の動きが発生しえと見抜き、保有株式の株主権限の範囲を限定しこれを抑える必要性を指摘、ガス事業法では既存導管事業者によるガス消費機器の製品開発コストの未回収費用の問題等、法改正後の運用面での対処の必要性についても指摘しました。



衆議院経済産業委員会で質疑に立つ佐藤ゆかり議員。

4 衆議院憲法審査会で国家像を語る

2015年5月7日、衆議院憲法審査会が行った日本国憲法および憲法関連基本法制に関する自由討議において、委員を務める佐藤ゆかり議員は、戦後70年を迎えて、これまでの平和国家としての日本の戦後史や政府が行ってきた人道的支援・経済支援、紛争解決に向けた平和外交等の世界貢献の実績を掲げつつ、国益を見据えた時代の変化に応じる新たな憲法価値の創造が必要であると訴えました。また、憲法に知的財産立国を謳う一章を創設し、経済成長の根幹に知財をしっかりと位置付ける新たな国家像の形成も提唱しました。



衆議院憲法審査会で発言する佐藤ゆかり議員。

5 地方創生特委で大阪府「流用」問題指摘

2015年5月15日、衆議院地方創生に関する特別委員会で自民党理事として佐藤ゆかり議員が地方創生関連3法改正案（地方分権改正一括法案、地域再生法改正案、国会戦略特区法改正案）を審議しました。東京一極集中を改め、関西を日本経済の大車輪として再生するため核となるべき大阪府の発展なくして実現はありません。石破地方創生担当大臣には、これからの地方創生はより大きな権限移譲にある政令指定都市こそが、独自性をもって広域に経済効果を波及させる核となるべき時代、地方においても選択と集中による他地域との差別化や効率化の重要性を指摘しました。また、佐藤ゆかり議員は、大阪府に顕著な、地方交付税の「流用問題」にも言及、自治体に交付される国の産業政策等の事業費が使途目的通りに使われない問題について、国の事業の着実な実施を求める法的整備等の必要性について二之湯総務副大臣に提言しています。



地方創生について質問に立つ佐藤ゆかり議員。それに対して丁寧な説明答弁を返す石破地方創生担当大臣。

6 地元 大阪府・枚方市・交野市と定期政策議論



交野市黒田市長から交野市要望を直接ヒアリング。

2015年6月27日、自民党大阪府連として大阪府松井一郎知事より大阪府要望について、また同年複数回にわたり、自民党枚方市議団（千葉市議、前田市議、高野市議、田口市議）とともに竹内脩・伏見隆枚方市長より枚方市要望、黒田実交野市長より交野市要望について、各々「平成28年度国家予算に対する要望」聴取の機会に地元の佐藤ゆかり議員が臨みました。

【大阪府要望】大阪・関西圏に集約するものづくり企業の技術革新や知的財産戦略への取り組みを促進し、「関西圏国家戦略特区」・「関西イノベーション特区」を核に世界都市間競争に打ち勝つ産業競争力を強化するための法人税の大胆な引き下げ、地方税減税相当額の課税所得不算入、エリアマネジメント団体の活動財源の確保のための日本版BID制度の創設等の新たな税制支援措置の導入・制度拡充等が主な要望です。また、東京・名古屋・大阪のエリアをひとつの巨大都市圏と捉える「スーパーメガリージョン」の構築に向けたリニア中央新幹線の全線同時開通や北陸新幹線の敦賀・大阪間早期延伸も大阪府の抱える最重要課題であり、佐藤ゆかり議員は、リニア中央新幹線の名古屋・大阪間延伸についても、国の財政投融資による財源措置の政策提言を積極的に行っています。

【枚方市要望】枚方市駅前再開発の早期促進、淀川橋梁および新名神高速の早期建設促進、京阪本線の連続立体交差化事業の加速化等、また健康医療都市ひらかたコンソーシアムの推進等、インフラ整備や良質な住環境の整備に取り組む市の事業支援のため、国の財源措置が必要な要望について、佐藤ゆかり議員は市と頻繁な連携のもと動いています。

【交野市要望】交野市とり、第二京阪道路沿線の星田北地区・星田駅北地区における環境に配慮した営農しやすく近代的なまちづくりの推進は主要課題のひとつです。同時にコンパクトシティの推進により、子育てや高齢者に暮らしやすい魅力ある生活環境の整備等が要望として挙がっています。佐藤ゆかり議員は、これら市の取り組みを重点的に支援するため、国の社会資本整備総合交付金の活用を今後も積極的に橋渡ししてまいります。

【共通要望】このほかにも、子育て支援、女性活躍・両立支援のための保育量の拡大に伴う制度改正や財政支援は、枚方市や交野市の主要要望のひとつです。佐藤ゆかり議員が両市要望の着実な実現のため国の予算・法改正の成立に向けて働きかけをしています。



枚方市議の皆さんと枚方市の要望ヒアリング。

7 京阪電鉄連続立体交差化推進

2015年12月8日、大阪府、枚方市・寝屋川市等関係自治体、京阪電鉄等の鉄道会社、大阪商工会議所とともに「開かずの踏切」対策のため、京阪沿線の連続立体交差化事業の早期促進に向けて、大阪府が初めて大要望団を結成、佐藤ゆかり議員を含む地元自民党議員が同行して、麻生財務大臣、土井国交副大臣、徳山国交事務次官、稲田自民党政務調査会長へ面会を実施しました。

特に、寝屋川～枚方区間にある「開かずの踏切」20箇所は、1時間のうち平均50分間も遮断機が閉まっているという「開かずの踏切全国ワーストNO.2」の区間であり、そのうち15箇所は枚方市内にあります（光善寺駅周辺～枚方公園駅周辺区間）。さらに、踏切の真横を並行に走る枚方市内の幹線道路は、恒常的な渋滞で容易に割り込めないため、遮断機が開いても踏切に入れないか、または踏切に入っても抜けれない危険さえ伴います。従来放置されたこうした市民生活の安全にかかわる窮状について、佐藤ゆかり議員が国に明確な認識を促し、国の事業費確保はもとより、現在2040年に予定されている寝屋川～枚方区間の供用の早期実現も求めました。



連続立体交差事業 麻生財務大臣へ要望活動。

8 枚方市平成27年度 枚方市特別交付税の増額実現

2016年2月3日佐藤ゆかり議員同席のもと伏見隆枚方市長と総務省の佐藤総務審議官ほか担当官へ平成27年度枚方市特別交付税の増額要望を行いました。

枚方市による特別交付税の国への直接の要望活動は、近年行われておらず、枚方市への特別交付税交付額は、これまで大阪府内43団体の平均交付額を大きく下回り、人口規模府内4番目にも関わらず、交付税額では23番目という状況でした。市民への公益的施策の推進のため、枚方市の重点施策である1.安全で安心して暮らせるまちづくり 2.子どもの健やかな成長と学びの支援 3.都市基盤整備の推進 4.健康と福祉の増進 5.地球環境とともに住みよい環境の保全 6.暦・文化を活かした魅力あるまちづくりなど、これらの施策を安定的に進めていく上で交付税が必要。

要望の結果、交付総額が2億8746万5000円にアップ、佐藤ゆかり議員は今後も引き続き増額を求め、さまざまな分野での施策展開を図る枚方市の財政運営をバックアップして参ります。



枚方市伏見市長を総務審議官へ引き合わせ要望。

9 枚方市・交野市病院幹部と医療問題を語る

2015年、枚方市・交野市の公立病院および私立病院の理事長・病院長の医師の方々と、地域病院が抱える医療サービス提供の諸課題について佐藤ゆかり議員が定期懇談。病院建物や設備の老朽化問題や高額医療機器導入に伴う診療報酬の課題、消費税引き上げによる病院経営の圧迫などの諸課題について、枚方市・交野市における地域医療の維持向上のため、政府与党の政策立案に取り込むための示唆深い有意義な議論を毎回展開しています。



枚方市・交野市病院幹部と佐藤ゆかり議員。

10 枚方市PTA協議会と子育て問題を語る

2015年、枚方市内幼稚園および小中学校のPTA役員の方々と政策懇談。国では小学校1、2年生の少人数学級編成を行う一方、小学校中学年（3、4年生）においては枚方市や交野市で市独自の35人学級を編成。教員が生徒一人一人の学習状況を把握しきめ細かな指導を行うと同時に、保護者との個人懇談も時間的余裕が増すなどのメリットがあります。

佐藤ゆかり議員は、学級数増加への対応策である任期付講師（市費負担）の配置状況やその他の諸課題について、内容豊富な懇談を昨年2回実施しました。



枚方市PTA協議会会合にて佐藤ゆかり議員ご挨拶。

地元密着!! 最近の活動



1/11 第39回「新春走ろうかい」ひらかたハーフマラソン参加 ご挨拶 (枚方市)



1/11 平成28年交野市成人式 ご挨拶 (星の里いわふね)



1/17 今年も星田山手区どんど焼きに参加 (星田山手「イベント広場」)



1/30 大阪府看護協会府北東支部支部研修会 ご挨拶 (関西医科大学)



2/20 保育園視察 保育士の方々から現場の声を聴取 (枚方市)



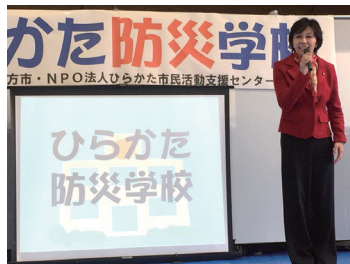
2/21 介護老人保健施設 慰問 (枚方市)



2/21 地元商店街や商工会議所青年部でご活躍の方々と「まちづくり」について意見交換 (枚方市)



2/28 禁野火車庫大爆発事故による消防団員慰霊の会 清掃活動の後、みなさまと共に黙祷を捧げる (枚方市立禁野保育所)



3/6 学んで守ろう わが身わがまち」2015年度ひらかた防災学校 ご挨拶 (サプリ村野NPOセンター)



3/20 枚方市交野市医師会ミニ後援会が発足 (枚方市)



3/26 自由民主党大阪府第11選挙区支部総会開催 (枚方市)

後援会活動のお知らせ

女性懇親の集い

平成28年4月9日(土)

- 受付/午前 11:00 開会 午前 11:30 (終了予定 14:30)
- 会場：メセナひらかた6F「大会議室」
枚方市新町2-1-5
TEL：072-843-5551
- 会費：¥3,000 *ご昼食・お茶菓子代、催物等を含みます

佐藤ゆかりを激励する会 in TOKYO!

平成28年5月25日(水)

- 受付/開場 午後 6:00 開会 午後 6:30
- 会場：キャピトル東急ホテル「鳳凰の間」
東京都千代田区永田町2-10-3
TEL：03-3503-0109

後援会活動のご報告

第18回佐藤ゆかり後援会 政経セミナー 平成28年2月29日(月)
佐藤ゆかり大阪後援会年次総会 平成28年3月26日(土)
たくさんの皆様のご来場誠にありがとうございます。皆様の佐藤ゆかりの政治活動に対するご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

Yukari's Profile

2005年衆議院議員初当選、2010年比例代表参議院議員。2014年より大阪11区(枚方市・交野市)選出衆議院議員。経済産業大臣政務官、自民党政調内閣部会長、外交・経済連携本部副本部長、参議院消費者問題特別委員会委員長、財務金融委員会・内閣委員会筆頭理事、東日本大震災復興特別委員会理事、予算委員会委員、中央大学国際会計学科客員教授等を歴任。2013年5月「グローバル社会で日本の繁栄を考える国会議員連盟」発足、会長就任。現在、衆議院予算委員会委員、経済産業委員会理事、地方創生に関する特別委員会理事。自民党外交・経済連携本部副本部長。



クレティスイス証券経済調査部長時代は、経産省産業構造審議会委員、財務省主税局税制問題研究会委員、自民党政調財政改革研究会アドバイザー等を歴任、国の経済政策の立案に参画。

上智大学入学後渡米、コロンビア大学政治学部卒、同大学国際関係学科修士、パリ政治学院、ジュネーブ国際高等研究所を経てニューヨーク大学経済学博士。米欧居住16年、英仏堪能なグローバル派。世田谷区生まれ。
平成28年4月1日現在

衆議院議員佐藤ゆかり事務所のご案内



- 自民党大阪11区(枚方市・交野市)支部事務所
〒573-0027
大阪府枚方市大垣内町2-8-8
マイティビル1A
TEL. 072-843-7211
FAX. 072-843-7221
- 国会事務所
〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館815号室
TEL. 03-3508-7625
FAX. 03-3508-3255
f satoyukari.jp
t @satoyukari